

街フォト スクラップ

みんなのイマをパシャ!!

式典

世界最先端の研究施設が
鹿屋体育大学に完成!



9月12日、鹿屋体育大学スポーツパフォーマンス研究棟の竣工記念式典と祝賀会が行われました。

幅67m、奥行き53m、高さ15mの国内最大級の測定アリーナには、世界で唯一の50m走路の測定機器や陸上サッカー、野球、テニスなど、アスリートの体の動きを測定・分析できる最先端の研究設備が整備されています。

式典では、テープカットの後、福永哲夫学長らによる挨拶などが行われました。その後測定デモンストレーションとして、五輪選手の末大さんによる50mダッシュやサッカーの4対4の試合形式、野球のピッチャーとバッターの同時測定が実施され、最後に末大さんと柴田亜衣さんによるトークショーも行われました。



スポーツ



伝統の相撲で五穀豊穡を祈願

9月23日、野里町の小鳥神社境内で、野里消防大相撲大会が開催されました。

これは地元の消防団である野里分団が、五穀豊穡や地域の安全、青少年の健全育成を願って、昭和24年から続けているもので、今年で63回目の伝統行事。

小学生から一般男子まで取り組みが行われ、参加者は真剣そのもの。勝ち抜き戦では、観客の声援が熱戦を一層盛り上げていました。

秋風を感じながら力漕



9月20日、大隅湖で「第69回県民体育大会ボート競技」が開催され、県内の高校生や大学生、社会人が参加しました。

この大会は県民に広くスポーツを普及し、健康増進と体力の向上、地域のスポーツ振興を目的に県内各地で開催されているもの。

選手らは秋風を感じる大隅湖を力漕し、全8種目中5種目で市内の選手、チームが優勝しました。

剣道で熱い戦いを繰り広げる



9月20日、串良平和アリーナで、第11回「鹿屋杯」全国高等学校選抜剣道錬成大会が開催されました。

この大会は、剣道教育への理解と全国の指導者、選手の練成・研修を目的として鹿屋体育大学剣道部が開催しているもので、全国各地の高校から男子59チーム、女子40チームが参加。

選手たちは日頃の練習の成果を発揮し、熱い戦いを繰り広げていました。

屋外で伝統のバレーボール大会



9月13日、串良平和公園陸上競技場で「第49回串良町民バレーボール大会」が開催されました。

大会は、親子A、親子B、チビッ子、一般高校生、壮年の5部門で行われ、33チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。優勝は次のとおり。親子Aクラスは十三塚、親子Bクラスは永和A、チビッ子は大塚原、一般高校生は上小原一般、壮年は若葉

ソフトバレーで親睦を深める



9月3日・4日の2日間、吾平振興会館など4会場で「美里あいらソフトバレーボール大会」が開催されました。

これは、吾平町内各班の親睦を深めようと毎年行われているもので、A級、B級に分かれて24チームが出場し、各会場で熱戦が繰り広げられました。優勝は次のとおり。A級はグリーンビレッジ、B級は希望ヶ丘B

地域

長寿を祝い健康を願う



9月17日、星塚敬愛園で「敬老祝賀会」が開催されました。当日は、招待者を含め187人が出席。80歳以上の高齢者と市の男性最高齢である佐藤金藏さん(103歳)に記念品などが贈呈されました。

また、星塚保育園の園児による歌の披露や高齢者会などによる演奏が披露され、入所者の長寿を祝うとともに、今後ますますの健康を願いました。

相撲で地域交流



9月5日、串良公民館別館大ホールで「永和すもう大会」が行われました。

この大会は、地域住民のつながりを深めるとともに、青少年の健全育成を目的として毎年行われているもの。公民館別館内に作られた土俵では、小中学生、親子、夫婦による各取り組みの相撲が行われ、手に汗握る熱戦に、観客は大きな声援を送っていました。

地域の交通安全を願って



9月24日、串良鉄道記念公園前で、串良地域の6保育園の保護者で構成する「串良町交通安全母の会」が「命を守る旗リレー」活動を実施しました。これは県内各市町村の交通安全母の会がリレー形式で、自分たちの地域の交通安全活動をを行うもの。

参加者らはドライバーに交通安全を呼びかけながら、交通安全啓発チラシなどの啓発品を配布しました。

交通事故ゼロを目指して



9月18日、市役所駐車場で、秋の全国交通安全運動に伴う出発式が行われました。これは交通事故ゼロを目指して、市や警察署、交通安全協会などの関係機関が集まり毎年行っているもの。この日は、「交通安全都市宣言」や囃子警察犬の模範演技、日の出幼稚園児による「安全運転のお願い」、チラシ配布が行われ、参加者は交通事故撲滅に向けた決意を新たにっていました。